



広報

たしみず

シオン万のふるさと土佐清水



もくじ

万次郎足湯オープン	2
元気プロジェクト本格稼動	3
ゴールデンウィークイベント情報	5
議会だより	10

平成21年

5

足湯につがりテレビ取材をうける子ども達 No. 427

編集発行 土佐清水市企画広報室 787-0392 高知県土佐清水市天神町11-2 TEL:0880(32)1111 FAX:0880(32)2332
E-mail:kikaku@city.tosashimizu.kochi.jp HP:http://www.city.tosashimizu.kochi.jp/

桜満開 うすばえ桜公園
桜祭り開催



四月だというのに、初夏を感じさせる陽気の4月19日、毎年恒例となった、うすばえ桜公園の『桜祭り』が開催されました。

今年で6回目となる桜祭りですが、桜公園ができた時に植樹された八重桜の木は、高さ3メートルほどに成長しました。

公園とともに成長するこの桜は、以前からある桜の木とまるで親子のようによりそい、うす桃色の花びらは春風に乗ってひらひらと地面に舞い降ります。

一年のうち、ほんのひととき見ることができ、やさしい色の風景は、松尾の澄んだ空気と共にすつと心に入ってきます。

春の休日を楽しむ家族づれや友達同士で参加した子ども達の明るい笑顔と楽しい笑い声が、松尾の山にひびきわたった一日でした。



万次郎足湯 オープン

～あしずり温泉郷に絶景足湯完成！～

この春、四国の最南端、あしずり温泉郷に『足湯』がプレオープンしました。

この足湯施設は、日本宝くじ協会の助成をうけて建築されたものです。

美しい木目の看板に迎えられ、中に入るとさわやかな木の香りに包まれるなごみの空間が広がっています。

ゆつたりと腰を降ろすと、迫力ある白山洞門が目前に迫り、地元でありながら見事なまでの景色にあらためて感動します。

オープンに先がけて、地元足摺岬保育園と足摺岬小学校の子ども達が足湯体験に訪れました。

ほとんどの子ども達がはじめての足湯に大喜び。

4月20日からは、一般利用も開始されました。今度の休日には足湯体験にでかけてみませんか。

利用料：無料
営業時間：午前8時～午後7時
定休日：水曜日

あしずり温泉開湯10周年記念
万次郎足湯グランドオープン事業
期間…6月1日～10日

6/1 オープニングイベント

- 郷土芸能大会
- もち投げ ●大漁鍋
- 花火 ●血鉢祭り 予定

主催：「あしずり温泉」
活用推進事業実行委員会

春、威勢良く！

宗田節入札即売会

うどんやそばのダシとして、高い品質を保持し、全国一位の出荷数を誇る本市の特産品「宗田節」入札即売会が、土佐清水市鯉節水産加工業協同組合（倉松敏高組合長）で開催されました。

今年は、原料となるメジカの最漁期に、他県で大量に買い付けが行われ、例年並みの原料を確保できず、前年より入札総量は少なくなつたものの、伝統の技で丹精込めてつくられた宗田節には、カビ付きで、1,463円の最高値が付くなど、参加した業者が

らは高い評価をうけました。

青く輝くメジカが、手間のかかるいくつもの行程を経て、まったく違う姿に変わっていきます。

出荷された宗田節は、料理になつた時、青い輝きも乾燥した茶褐色もその姿を見せることはありません。

しかし、土佐清水市の伝統と歴史、そして作り手たちの愛情と自信をこめた宗田節は、和食を際立たせる最高の脇役として日本全国の食通達を満足させることでしょう。



土佐清水元気プロジェクトスタート



美味しい料理に舌鼓

体凍結システム」のほか、最新の厨房機器を導入しており、食材を加工することで、規格外農産品や低価格魚に付加価値をつけ市場拡大をはかっています。

常日頃、新鮮な食材に口が肥えている参加者のみなさんからは、獲れたての魚とかわらんね、そこらへんにあるもんやに、こんなに美味しくなるがやね。」とたくさん驚きの声が聞かれました。

土佐清水市の土と水で育まれた季節ごとの食材が、これからどのように加工され利用されていくのか、元気いっぱい働く若者達が、地域産業と協力しあいながら、共に清水を元気にし、地域活性化につながっていくことを期待します。

さる4月8日、大岐福祉センターにおいて、本年4月より本格稼働した、『元気まるごと工房』（株式会社 土佐清水元気プロジェクト）が、商品披露と住民との交流を兼ね、昼食会を開催しました。

昨年11月に発足した同社は、地元でとれる食材を利用した四季折々の加工品の開発や、市内外への流通販売網の確立に取り組んでいます。

今回の昼食会では、大岐地区住民をむかえ、魚や野菜、米、黒糖などに加え、竹の子やフキ、イタドリなど、市内各地でとれた春の食材を活かした斬新な料理が並びました。

同社が運営する『元気まるごと工房』では、足摺沖でとれた魚を、凍らせるのではなく眠らせる「液



元気工房内のスイーツ作業

お知らせカレンダー

5月(阜月-さつき)

日曜日	行	事	図書館
1 金		メーデー・こどもの読書週間(～5/12)	
2 土		八十八夜	14:00 紙芝居
3 日		憲法記念日	祝日 休館
4 月		みどりの日	祝日 休館
5 火		子供の日・立夏・端午の節句・児童福祉週間	祝日 休館
6 水		振替休日	
7 木	11:00	犬猫保護(市役所環境課)	
8 金		世界赤十字デー	
9 土			14:00 英語で遊ぼう
10 日	9:00	じんべえ市・海遊館以布利センター一般公開・母の日	11:00 読み聞かせ
11 月			
12 火	10:00	年金相談(市役所市民課)	16:30 英語の絵本読み聞かせ
13 水			
14 木	10:00	行政相談(市役所市民室)	
15 金		沖縄本土復帰記念日	
16 土			14:00 紙芝居
17 日			11:00 映画
18 月			
19 火			16:30 英語の絵本読み聞かせ
20 水	11:00	犬猫保護(市役所環境課)	
21 木			
22 金			
23 土			14:00 紙芝居
24 日			11:00 読み聞かせ
25 月			
26 火			16:30 英語の絵本読み聞かせ
27 水			
28 木			
29 金			休館 図書整理日
30 土		消費者の日	14:00 紙芝居
31 日		世界禁煙デー	11:00 映画

6月(水無月-みなづき)

日曜日	行	事	図書館
1 月		気象記念日・電波の日・水道週間	
2 火			16:30 英語の絵本読み聞かせ
3 水	11:00	犬猫保護(市役所環境課)	
4 木		歯の衛生週間	
5 金		世界環境デー	
6 土			14:00 紙芝居
7 日			11:00 映画

休日 当直 医	月日	当番医	住所	電話
	5/3(日)	松谷病院	天神町	(82)0001
	5/4(月)	渭南病院	越前町	(82)1151
	5/5(火)	松谷内科	栄町	(82)1377
	5/6(水)	松谷病院	天神町	(82)0001
	5/10(日)	渭南病院	越前町	(82)1151
	5/17(日)	松谷病院	天神町	(82)0001
	5/24(日)	渭南病院	越前町	(82)1151
	5/31(日)	松谷内科	栄町	(82)1377
6/7(日)	松谷病院	天神町	(82)0001	

※当直医に変更がある場合があります。電話等で確かめてから行きましょう。

文化会館 ご案内



市民文化会館
☎82-3300

- 5月9日(土) 第25回市連合カラオケ発表会
● 開演 午後6時30分
● 入場料 300円
- 5月11日(月) 清水の将来を考える
● 開演 午後7時
● 土佐清水市長選公開討論会
● 入場料 無料
● 主催 土佐清水市青年会議所
- 5月11日(月) 協賛 若柳流玲華の会
● 主催 市連合カラオケ愛好会
● 入場料 (※当日4000円)

- 5月17日(日) リトルコンサート
● 開演 (生徒によるピアノ発表会) 午後2時
● 入場料 (開場:午後1時30分) 無料
● 主催 中山ひとみ
- 5月31日(日) 第8回土佐清水市連合婦人会 芸能大会
● 開演 午後6時30分
● 入場料 (開場:午後6時) 500円
- 5月15日(金) 「スタイウェイピアノ」一般無料開放日
● 時間 午前9時～午後5時
● ※利用希望者は文化会館までお問い合わせください
- 5月17日(日) 後援 リン・カーン・フォーラム (公開討論会支援NGO)

5月の移動図書館 巡回予定のお知らせ

(区長場分のみ掲載しています)

下記の日程で巡回しています。本館で借りた本の返却もできますのでぜひご利用ください。

※本館とは別に8冊まで借りることができます。

5月7日(木)	津呂区長場	10:50～11:10
5月8日(金)	貝ノ川浦(漁港付近)	10:45～11:00
	三崎浦区長場	11:40～12:00
5月12日(火)	上野区長場	14:30～14:45
	長下浦(漁港内)	10:30～10:50
		11:00～11:15
5月13日(水)	足摺岬区長場	13:00～13:40
	大浜区長場	14:00～14:20
	中浜区長場	14:30～14:50
5月14日(木)	大岐福祉センター	15:30～15:50

※天候により日程が変更になる場合があります。

場所がわからない時はお問い合わせください。

お問い合わせ市民図書館 (電話82-4151)

月日	日曜営業ガソリンスタンド
5/3(日)	自由営業
5/10(日)	江口石油(大岐)・福山石油(足摺岬)・三浦石油(三崎)
5/17(日)	久松石油(越前町)・橋詰石油(下ノ加江)
5/24(日)	カネニ石油(以布利)・安田石油(下ノ加江)・日新石油(三崎)
5/31(日)	溝渚石油(旭町)・三浦石油(三崎)
6/7(日)	仙石石油(下ノ加江)・たけだ石油(元町)

市民の動き	総数	男	女	出生	死亡	世帯数
平成21年3月31日現在	16,911	7,894	9,017	5	24	8,107
(前月比)	(-134)	(-73)	(-61)	(±0)	(+2)	(-30)

市民図書館新着図書

市民図書館 ☎ (82) 4151

一般図書

院長の恋	佐藤 愛子
廃墟建築士	三崎 亜記
舞い落ちる村	谷崎 由依
少年譜	伊集院 静
白夜に紡ぐ	志村 ふくみ
英雄の書 上・下	宮部 みゆき
珈琲屋の人々	池永 陽
どうせ、あちらへは手ぶらで行く	城山 三郎
待ってる 橘屋草子	あさの あつこ
鬼平犯科帳18-1~3 (大活字本)	池波 正太郎
土門 拳 (鬼が撮った日本)	藤森 武
すぐわかる茶の湯の懐石道具	矢部 良明
男道	清原 和博
高知県植物誌	(財)高知県牧野記念財団
物価の文化史事典	甲賀 忠一
反貧困「すべり台社会」からの脱出	湯浅 誠
小林・益川理論の証明	立花 隆
レバレッジ・マネジメント	本田 直之
シュタイナーの子育て	月刊ケーヨン編集部
「裁く」ための練習帳	森 炎
戦国武将引き際の継承力	童門 冬二
人を見抜く技術	桜井 章一
すごく使える!超グーグル術	斎藤 幾郎

児童図書

崖っぶちに立つあなたへ	落合 恵子
武士道ゼンティン	誉田 哲也
子どもに語るアンデルセンのお話1.2	松岡 享子訳
秒読み 筒井康隆コレクション	筒井 康隆
流水の伝言	小原 玲
ダーウィンと進化論	クリスタン・ローソン
ちいちゃんのたからもの	杉浦 さやか
つみきのいえ	加藤 久仁生
チリとチリリはらっぱのおはなし	どい かや

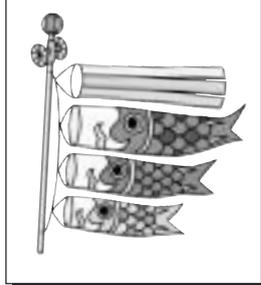
(他多数)
市民図書館のすべての蔵書はインターネットホームページからも検索できます。
アドレス <http://shimintoshokyo.city.tosashimizu.kochi.jp/>

《開館時間を延長》

期間 5~10月
平日 午前10時~午後7時
土・日 午前10時~午後6時
休館日 祝日と毎月最終金曜日(図書整理日)

図書の充実のため、国際ソロプチミスト幡多より10万円のご寄付をいただき、中浜万次郎に関する資料や乳幼児向けの絵本を購入させていただきました。
ありがとうございました。

文芸



俳句

木蓮の花にひかれて道を替え
布 松垣由喜恵
つるからみかすかにゆれて豆の花
布 川村美代香
磯菜摘む岩場に人の見え隠れ
布 西山 誠子
隣より潮吹く浅蜷貫いけり
布 岡部 啓子

雨あがり春一番が荒れ果てる
布 野並 豊美
黒潮の遠くに光り藪椿
下ノ加江 宮崎宇佐美
春の宵ナース廊下を足速に
中 浜 渡辺 初雄
径々に摘む石路の彼岸かな
浦 尻 上原 宣子
満開も散りても美事桜花なり
旭 町 中村 永子
扇持ち春爛漫の桜花舞う
本 町 浦岡 輝子
鯉のぼり仰ぎ見る人微笑みて
天神町 吉川 豊美
餌付けする小鳥たちにも竹の秋
栄 町 岡本 英香

蠟燭の灯に立雛の影動く
加久見新町 岡本 尚
裏敷とわが庭結び笹の鳴く
三 崎 小南 綾子
調えし髪逆でて春の風
三 崎 平野寿栄喜
学び舎へペダル踏む孫の桜の道
三 崎 上田みつえ
雨降て希望与えし玉の肥
上 野 野村 綾子
天空や青一色のさつき晴れ
竜 串 浜平由美子

短歌

ぴかぴかの中学一年吾が曾孫
学びのみちを未来に架けよ
布 橘 光子
益野川流るる岸辺の学舎や
主をなくして桜散るらん
以布利 畠中 類子
女神様お腹のなかの子の宮で
育て生れた母の心わ
松 尾 久能 澄江
紺碧の海を眼下に足摺の
風に舞い散る紅椿花
栄 町 立田 茂雄
献上の博多の帯も色褪せぬ
在りし日懐かしたらちねの母
加久見新町 二神 若榮
咲き競い吹雪となりて空に舞う
桜の姿言葉なく見る
三 崎 依岡 里美

川柳

大師寺の屋根が中継南無春だ
花見だ友へメールで乾杯
下川口 川 口
給付金越後の酒と血圧計
以布利 やまだの爺
湯のみからじきぐい呑みにな
る出世
元 町 だれ・弥助
大空の五月の風におよぐ鯉
下ノ加江 村 一人
すすすくと育み夢抱く子供の日
竜 串 浜平 健
清水の美海山川の自然なり
下川口 井上美由亀

保育園に あそびにきませんか 5月の予定 園庭開放 (時間：9:30～11:30)

実施日	園名
5月8日(金)	下川口保育園 ☎(86)0106
5月13日(水)	浦尻保育園 ☎(82)2248
5月19日(火)	旭保育園 ☎(82)0520
5月20日(水)	足摺岬保育園 ☎(88)0144
5月26日(火)	三崎保育園 ☎(85)0153

子育て支援センター「どんぐりっこ」 (時間：9:30～11:30)

実施日	内容
5月1日(金)	ほっとタイム
5月7日(木)	おいしいみそ汁宗田節
5月12日(火)	ぴよぴよクラブ おいしいみそ汁宗田節
5月14日(木)	野菜となかよし
5月21日(木)	お誕生会
5月26日(火)	ぴよぴよクラブ ベビーマッサージ
5月28日(木)	リズムあそび

※5月の「おやこ広場 ほほえみ」は、
毎週月曜日の午前9:30～11:30です。
4日は祝日のためお休みです。

子育て支援センター 「どんぐりっこ下ノ加江」 (時間：9:30～11:30)

実施日	内容
5月13日(水)	おいしいみそ汁宗田節
5月20日(水)	おやこ広場ほほえみ
5月27日(水)	わんぱく体操

おでかけ広場 (時間：午前10:00～11:30)

実施日	内容
5月15日(金)	三崎浦区長場
5月29日(金)	松尾区長場

☆お問い合わせ☆
子育て支援センターどんぐりっこ
浜町6-22 清水保育園内 ☎(83)0033

精神科医師による 心の健康相談

ひとりで悩んでいませんか？

お気軽にご相談ください。

相談医：精神科嘱託医

日程	締切日	時間	場所
5月26日(火)	5月21日(木)	午後1:30～ 3:00	幡多福祉保健所 四万十市中村山手通19

※土佐清水市内での出張相談を行う場合もありますので、
お申し込みの時にご相談ください。

出張の場合は、午後2時～3時30分まで

・申し込みが多数の場合は、次回になることもありますのでご了承ください。

・保健師・相談員による相談は、随時受け付けています。

☆お申し込み・お問い合わせ☆

幡多福祉保健所 健康障害課 ☎ 0880 (34) 5124

育児相談

健康福祉課保健指導係 ☎(82)1111 内線232



5月の日程は、下記の通りです。

(時間：午前10:00～11:00)

実施日	場所
5月22日(金)	子育て支援センター「どんぐりっこ」
5月26日(火)	三崎保育園

※母子手帳とバスタオルをご持参下さい。

困っていること、心配なことなどなんでも相談して下さい。

児童福祉週間

ありがとう
つたわるころが
うれしいよ



平成21年5月5日(火)～11日(月)

肺がんレントゲン検診 料金：200円 (対象：40歳～64歳)

実施日	実施場所	受付時間
5月11日(月)	足摺岬区長場	午前 9:00～ 9:30
	松尾小学校	午前10:00～10:30
	大浜区長場	午前11:00～11:30
	津呂区長場	午後 1:30～ 1:50
	窪津区長場	午後 2:10～ 2:40
	中浜会館	午後 3:20～ 3:50

結核レントゲン検診 料金：無料 (対象：65歳以上)

実施日	実施場所	受付時間
5月20日(水)	平ノ段区長場	午前 9:20～ 9:40
	斧積区長場	午前10:10～10:30
	上野区長場	午前11:00～11:30
	下ノ段区長場	午後 1:30～ 2:10
	横道公会堂付近	午後 2:40～ 3:00

5月・6月の検診日程

特定健診等健診 (対象：40歳以上)

料金：1,000円(40～64歳)・65歳以上は無料

実施日	実施場所	受付時間
5月13日(水)	貝ノ川中学校	午前9:00～10:00
5月16日(土)	下川口小学校	午前9:00～10:00
6月5日(金)	松尾小学校	午前9:00～10:00

※健診当日は受診券・保険証が必要となります
(受診券がないと当日は受診できません)

胃がん検診 (対象：40歳以上)

料金：900円

実施日	実施場所	受付時間
5月19日(火)	大岐福祉センター	午前8:00～9:00

※当日は何も飲食せずにお越し下さい

子宮がん検診 (対象：20歳以上偶数年齢)

料金：600円

実施日	実施場所	受付時間
5月8日(金)	貝ノ川中学校	午前9:30～9:50
	下川口市民センター	午前10:30～11:00
	三崎市民センター	午後1:00～2:00

マンモグラフィ検診【乳がん】 (対象：40歳以上偶数年齢)

料金：600円

実施日	実施場所	受付時間
5月1日(金)	以布利漁民センター	受診票に記載された 時間にお越しください
6月10日(水)	足摺岬小学校	

※乳がん検診は受診票をお送りする方
(対象年齢で検診の申込済み)が対象となります

【平成21年度の検診・健診の年齢】

平成22年3月31日現在における満年齢

【受診結果について】

がん検診の受診結果は、約1ヵ月後に異常が見つかった方のみに通知します。

【市が実施する検診を受診できない方】

- ・公務員
- ・健康診断を実施している事業所にお勤めの方
- ・各種検診対象年齢以外の方
- ・病院で現在受療中(治療中)や、すでに検査を実施した方
- ・土佐清水市に住民票を置いていない方

特定健康診査・特定保健指導

平成20年度より特定健診(対象：40歳～74歳の土佐清水市国民健康保険加入者)と75歳以上の方を対象とした健康診査を実施しています。

検診内容：問診(病歴・治療中の病気・服薬中の薬など)
・身体計測(身長・体重・BMI・腹囲)・診察・血液検査・尿検査・血圧測定

※BMIとは、体重(体格)指数のことで、
体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で算出します。

健診に必要なもの：受診券と保険証

※受診券は平成21年5月上旬(予定)頃、市の国民健康保険に加入している40歳～74歳の方に発行します。

75歳以上につきましては、後期高齢者医療加入者で介護保険を利用されていない方に発行します。ただし、生活習慣病で治療中(服薬中)の方は受診の対象にはなりませんので現在の治療を継続してください。

実施形態

- ・集団健診
- ・個別健診(委託契約を締結した医療機関での健診で、平成20年度から実施しています。)

健診料金

- ・集団健診40歳～64歳1,000円65歳以上無料
- ・個別健診40歳～64歳2,000円65歳以上無料

※個別健診を受診される場合は、必ず事前に受診する医療機関へ確認してください。

個別健診が受けられる市内医療機関

医療機関	住所	電話番号
(医)聖真会渭南病院	越前町6-1	82-1151
(医)清悠会松谷病院	天神町14-1	82-0001
(医)次田会足摺病院	旭町18-71	82-1275
松谷内科	栄町2-22	82-1377
足摺岬診療所	足摺岬672-7	88-0130
安田医院	下ノ加江220	84-0037

※健診結果と特定保健指導について

健診結果は後日(約1ヶ月後)ご本人にお送りします。

また、健診結果により保健指導の対象となられた方へは別途ご案内をします。

※その他

社会保険等の被扶養者の方は、加入している保険での健診となりますので被保険者のお勤め先へ確認をお願いします。

☆お申し込み・お問い合わせ☆

健康推進課保健推進係 ☎(82)1111 内線263・216

国民年金保険料の 退職（失業）による特例免除について

幡多社会保険事務所 TEL0880-34-1616 市民課年金係 TEL82-1111 内線 255

特例免除は、申請する年度または前年度において退職（失業）の事実がある場合に対象となります。

保険料免除の申請は、住民票のある市町村役場か社会保険事務所へ「国民年金保険料免除申請書」を提出（郵送可）してください。（申請書は市町村役場または社会保険事務所にあります）また、この特例免除については、配偶者・世帯主が退職された場合も対象となります。

- ①年金手帳または基礎年金番号のわかるもの（納付書等）
- ②みとめ印
（本人が署名する場合は不要）
- ③失業していることを確認できる公的機関の証明の写し
（雇用保険受給資格者証、離職票等）

メリット1 保険料を一部納付したのと同じ

免除期間の年金額の計算は、保険料が納付された場合と比較して、3分の1となります。

メリット2 万が一の際にも確かな保障

病気や事故で障害が残ったときの障害年金や、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金など、免除承認期間については支給対象の期間とされます。

メリット3 本人所得を除外して審査

特例免除とは、通常であれば審査の対象となる本人の所得を除外して審査を行い、保険料の納付が免除されるものです。（配偶者、世帯主に一定以上の所得があるときは、保険料免除が認められない場合があります。）

国保に加入・脱退するときは届出が必要です

市民課国保係 TEL82-1111 内線 262

加入するのとき

- 職場の健康保険を脱退
- 子どもが生まれた時
- 他の市町村から転入
- 生活保護でなくなった時

脱退するのとき

- 職場の健康保険に加入
- 死亡した時
- 他の市町村に転出
- 生活保護を受け始めた時

届出に必要なもの

- 職場の健康保険を喪失した証明書
- 母子健康手帳
- 転出証明書
- 保護廃止決定通知書

- 職場の健康保険証、国保の保険証
- 死亡を証明するもの、国保の保険証
- 国保の保険証
- 保護開始決定通知書、国保の保険証

職場の健康保険を脱退したり、加入したときには14日以内に届出が必要で
届出をしていない場合や遅れた場合には、国保税をさかのぼり納めることになったり、国保が負担した医療費を返還しなければなりません。

日曜・遺言等公証法律相談

中村公証役場 ☎0880(34)1728

担当者：高知地方法務局所属 中村公証役場公証人

予約制：平日に事前に電話で予約してください。（予約電話番号 0880-34-1728）

相談日：平成21年5月23日(第4日曜日)

時間：午前9時から午後5時頃まで(1組約50分)

場所：中村公証役場(四万十市中村大橋通6丁目3番7号 第一とらやビル4階)

相談内容：遺言のほか、相続、金銭・不動産の貸借、離婚に伴う養育料・財産分与・高齢者等の財産管理など

※相談は無料・秘密厳守です。お気軽にご相談ください。



納税協力員を紹介します

本市では、市税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の納付について便宜をはかり、また収納率の向上のため徴収事務の取り扱いを次の26名の納税協力員に委嘱していますのでご利用ください。

氏名	地区名	住所	電話番号
宮上 昌三	立石	立石853	84-0630
横山 勇	布郷	布2132	84-0909
川渕 貞雄	市野々	下ノ加江985-口	84-1438
近藤 敏彦	大岐	大岐区長場	82-8028
菊池 淳	以布利	以布利区長場	82-8270
山崎 實	窪津	窪津区長場	82-7122
田邊 勝行	津呂	津呂区長場	82-7233
遠近 菊男	足摺岬	足摺岬区長場	88-0004
福田 京弘	松尾	松尾区長場	88-0062
西村 敏行	大浜	大浜区長場	82-9237
桑原 磐	中浜	中浜区長場	82-9027
武内 義典	加久見	加久見区長場	82-1161
濱田 正興	養老	養老区長場	82-0765
角田 良平	越地区	越連合区長場	82-1669
新谷 敏彦	市場町	市場町4-11	82-0315
谷村 典保	爪白	爪白区長場	85-0144
平野 順久	平ノ段	平ノ段区長場	85-0124
岡崎 宣男	下ノ段	下ノ段区長場	85-0031
生原 忠	斧積	斧積区長場	85-0114
岡山 訓博	上野	上野区長場	85-0021
早川 治	下益野	下益野区長場	85-0132
弘畑 徳治	下川口郷	下川口郷区長場	86-0032
津田 元旦	貝ノ川浦	貝ノ川浦区長場	87-0160
平林 啓子	大津	グリーンハイツ10-1-107	87-0001
武藤 秀明	宗呂上	宗呂上区長場	86-0029
上野 勝年	宗呂下	宗呂下区長場	86-0810

平成20年度をもって 委嘱終了の方

江口 勝則さん（布 浦）
岡本 淳次郎さん（下 浦）
永井 京子さん（下 浦）
山下 喜子さん（寿 町）
原 大さん（三 崎 浦）
村井 晴代さん（下川口浦）
門田 昇さん（貝ノ川郷）
近藤 弘さん（藤ノ川）

これまで税務行政の推進にご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

税務課
収納係

☎82-1111
(内線 259)

公的年金から住民税を天引きする 制度(特別徴収)が始まります。

平成21年10月分より

特別徴収の対象となる人

○当該年度の初日（4月1日）において65歳以上の公的年金の受給者で、前年中の年金所得にかかる個人住民税の納税義務のある人

○介護保険料が特別徴収（天引き）されている人

特別徴収の対象となる年金

○国民年金法に基づく老齢基礎年金などで、年額18万円以上の年金

特別徴収(天引き)される 個人住民税(市民税・県民税)

○天引き対象となる個人住民税は、公的年金の年金所得にかかる均等割及び所得割の税額のみです。なお、これ以外の所得にかかる個人住民税及び年金天引きの対象とならない方の個人住民税については、これまでどおり給与天引き（特別徴収）または、普通徴収（納付書または口座振替）による納付となります。

特別徴収される公的年金の税額は、6月に送付する税額決定通知書でお知らせします。

なお、平成21年度（特別徴収開始初年度）については、公的年金等にかかる個人住民税の年税額の半分が6月と8月に納付書や口座振替（普通徴収）によりお支払いいただき、残りの半分を10月、12月、2月に年金天引き（特別徴収）されます。

公的年金からの特別徴収制度は、個人住民税の納付方法を変更するものです。これにより年間の税額の変更はありません。

5月の納税

固定資産税（第1期分）
納期限 6月1日(月)

納期限内の納入にご協力ください。

納期限までに完納しない場合は、納期日までの日数に応じた延滞金を加算して納付しなければなりません。

税務課
市民税係

☎82-1111
(内線 258)

平成21年度

飼い犬の登録ならびに狂犬病予防注射のお知らせ

○今年まだ狂犬病予防注射を受けていない飼い犬を対象に下記の日程により実施します。

登録手数料 3,000円

狂犬病予防注射料 3,000円

6月2日(火)	
実施場所	実施時間
上野区長場	午前 9:30～ 9:35
斧積区長場	〃 9:45～ 9:50
平ノ段区長場	〃 10:00～10:10
大津公会堂前	〃 10:30～10:35
貝ノ川橋付近	〃 10:45～10:50
下川口市民センター	〃 11:00～11:10
宗呂上区長場	〃 11:20～11:25
竜串福祉センター	午後 1:00～1:05
三崎市民センター	〃 1:15～ 1:25
下益野区長場	〃 1:35～ 1:40
養老区長場	〃 1:50～ 1:55
加久見区長場	〃 2:05～ 2:10
越連合区長場	〃 2:20～ 2:30
中央公民館	〃 2:40～ 2:50
6月4日(木)	
実施場所	実施時間
浦尻・前田茂子商店前	午前 9:30～ 9:35
グリーンハイツ市営住宅前	〃 9:45～ 9:50
窪津区長場	〃 10:00～10:05
津呂区長場	〃 10:15～10:20
足摺岬区長場	〃 10:35～10:40
松尾小学校	〃 10:50～10:55
大浜区長場裏駐車場	〃 11:10～11:15
中浜区長場	〃 11:25～11:30
緑ヶ丘公園中央入口	〃 11:40～11:45
本町公園	午後 1:00～ 1:05
元町公園	〃 1:15～ 1:20
以布利漁民センター	〃 1:35～ 1:40
大岐区長場	〃 1:55～ 2:05
布消防屯所前	〃 2:35～ 2:40
下ノ加江市民センター	〃 2:55～ 3:00
小方青年会館	〃 3:10～ 3:15
市野々公会堂	〃 3:25～ 3:30

※どの会場でも登録及び狂犬病予防注射はできます。

市内一斉清掃 お知らせとおねがい

6月5日は、環境保全に関する責任と義務をみなさんに自覚していただき、地球にやさしい環境づくりをめざす「環境の日」です。

土佐清水市でも、生活環境の向上と、「明るく住みよい郷土」づくりのため、各地区が主体となって、地域の皆さんや市内の各事業者の協力をいただき、河川・



海浜・公園・側溝などの一斉清掃を実施します。

関係諸団体をはじめ、市民の皆さんのご参加とご協力をお願いいたします。

一斉清掃実施日 6月7日(日)

ゴミを運搬してくれる車が各地区を巡回します。

この車は、各事業者の方々のご厚意によりご協力いただいています。

自分が出したゴミは、責任を持って積み込んでください。

合併処理浄化槽設置補助

(申し込み受付中)

平成21年度の合併処理浄化槽設置者に対する補助制度です。

補助対象基数に限りがありますので早めにお申し込みください。

補助対象は10人槽までです。

10人槽を超えた場合は補助対象外となりますのでご注意ください。

※併用住宅の場合は居宅部分が50%以上必要です。

フラダンス無料体験レッスン

基礎からしっかり身につけて、楽しく、しかも優雅に踊りませんか。ゆったりしたフラは有酸素運動です。身も心もリフレッシュできますよ。まずは体験してみませんか？

☆と き 5月30日(土)、31日(日) 13:00～14:30

* どちらかの日を選んでください。

☆ところ 土佐清水市立市民体育館

☆お申し込み・お問い合わせ

ハウオリズ・マサコアケタ・フラスタジオ

高知スタジオ 増田真理 090-5910-6967

(場所等現地にすることは、武田090-5270-9188へ)

総合建設コンサルタント

南海測量設計株式會社

代表取締役 藤村 修作

本社 〒790-0964 愛媛県松山市中村3丁目1番7号

TEL 松山(089)931-1212番 FAX 松山(089)931-7900番

高知支店

〒780-0945 高知市本宮町105-21

TEL(088)850-0610(代)

FAX(088)850-0611

中村営業所

〒789-0050 四万十市渡川1丁目2-1

TEL(0880)37-5948(代)

FAX(0880)37-6774

【支店・営業所】高知県・香川県・広島県・山口県・兵庫県・三重県・奈良県・滋賀県・愛知県・首都圏・大阪府・新潟県・鹿児島県

土佐清水市長選挙のお知らせ

土佐清水市選挙管理委員会事務局
☎(82)1111内線241.242

◎告示日及び立候補届出

平成21年5月17日(日)午前8時30分～午後5時。

届出場所:市役所2階第一会議室(午前10時まで)、選管事務局(午前10時～午後5時)

◎投票日:5月24日(日)

◎開票日時及び場所

平成21年5月24日(日)午後8時15分から市民体育館で開票予定です。

◎投票所入場券

投票日には『投票所入場券』を投票所に持参してください。

投票所名、投票時間等は、『投票所入場券』に記載しています。



◎期日前投票について

投票日に投票所へ行けない方は、下記のとおり期日前投票ができます。

場 所	対 象 者	時 間	期 間
選挙管理委員会	市内全地区の方	午前8時30分～午後8時	5月18日(月)～5月23日(土)
下ノ加江市民センター	下ノ加江地区の方	午前8時30分～午後5時	
三崎市民センター	三崎地区の方		
下川口市民センター	下川口地区の方		

◎不在者投票について

不在者投票は5月18日(月)から5月23日(土)まで午前8時30分から午後8時までの期間、選挙管理委員会事務局にて受付しています。

※詳細については下記までお問い合わせください。

☆お問い合わせ☆ 土佐清水市選挙管理委員会事務局 ☎(82)1111内線241.242

行政相談委員に田中嘉一さん

本市の行政相談委員として、本年4月1日付けで田中嘉一さん(窪津)が委嘱されました。

行政相談委員は、総務大臣の委嘱を受け、住民の皆さんからの相談をお聞きしている、身近な民間有職者の方です。行政相談委員は、①国の仕事、②JR、NTTなどの特殊法人の仕事、③県、市町村が国の補助を受けて行っている仕事などについて、苦情や意見・要望等を受け、その解決や実現のお手伝いをしています。

相談は、委員の自宅で受け付けるほか、市役所市民室でも定期的に相談所を開設していますのでご利用下さい。

西村 和興 小江町11-2 TEL 82-3084

田中 嘉一 窪津435 TEL 82-7380

次回
5月14日(木)
午前10時～午後3時
市役所1F市民室



行政相談委員に感謝状
行政相談委員として、皆さんからの苦情や要望等の解決のためにご尽力されてきた下田和美さんが、この度退任され、その功労に対して、総務省から感謝状が贈られました。

地域密着型サービス事業希望者の公募について

健康推進課介護保険係
☎0880-82-1111(内線233)

土佐清水市第4期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービスの整備を行うため、次のサービスについて、事業実施指定を希望する事業者を募集します。

1. 募集する地域密着型サービス事業の整備計画

地域密着型サービス整備計画

平成21年度	平成22年度	平成23年度
認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム) 定員9名	地域密着型特定施設入居者生活介護 (小規模ケアハウス) 定員29名	地域密着型特定施設入居者生活介護 (小規模ケアハウス) 定員29名

2. 応募要件

土佐清水市内の社会福祉法人、介護サービス事業を営む法人又は社会福祉法人を設立予定で本事業を円滑に実施できる市内に在住する方。

3. 応募期間

平成21年5月7日(木)から平成21年5月20日(水)

*平日の午前9時から午後5時まで(土曜・日曜・祝日を除く)

4. 応募方法

所定の申込書を土佐清水市役所健康推進課介護保険係へ提出してください。

なお、申込者に対して日時等通知のうえ説明会を開催いたします。

5. 申込書の交付・お問い合わせ先

土佐清水市役所健康推進課介護保険係 電話0880-82-1111(内線233)



介護予防講演会のごあんない

健康推進課社会長寿係
☎0880-82-1121(直通)

高齢の方が住み慣れた地域でいつまでもいきいきと元気に暮らすためには、病気を予防するだけでなく、健康づくりに取り組み、心身の老化を予防することが必要です。そして、地域の中で自分らしく生きがいをもって活動することが大変重要となります。

この講演会では心を健康に保つことの大切さや、満足死とは何かについて分かりやすくお話しします。たくさんの皆さまの参加をお願いします。

開催日	時間	開催場所	講演者	演題
5月30日(土)	午後2時～ 午後4時	下浦青年会館	くぼかわ病院 疋田善平先生	心の健康と 満足死

～ 入場無料 ～

主催 土佐清水市

お問い合わせ 市役所健康推進課社会長寿係 電話82-1121(直通)



なつかし映画で元気になろう



ご存じ、黄門様の諸国漫遊の旅。主演はなつかしの月形龍之介さん他懐かしの俳優人が演じます。

散歩がてら懐かしの映画でひとときをすごしませんか。

日程 5月17日(日)
場所 三崎浦会館 午前10時
中央公民館 午後2時

入場料 無料(ただし整理券が必要です)
お問合せ NPOとさしみず
TEL 82-2771

65歳以上の方(第1号被保険者)の介護保険料がかわります

健康推進課 介護保険係
☎0880-82-1111
内線 245、233

介護保険制度では、3年に一度介護保険料を見直すこととされており、平成21年度は保険料改正の年にあたります。

65歳以上の方(第1号被保険者)の介護保険料は、土佐清水市の介護保険の運営にかかる費用の総額(利用者負担分を除く)のうち、第1号被保険者が負担する割合(20%)に応じて決定しています。平成21年3月末までの保険料は、平成17年度税制改正により介護保険料負担がふえる方について、急激な負担増とならない

よう、激変緩和措置がされていましたが、平成21年度から平成23年度の3年間については、所得段階に応じて保険料の軽減措置がとられています。

また、介護に従事する人の処遇を改善するために、介護報酬が改定されました。この改定によるプラス分が介護保険料に反映されますが、介護保険料が急激に上昇しないよう、緊急特別対策により交付金(国費)が交付され保険料が軽減されています。

平成21年3月末まで

保険料の段階	区分内容	年額	
第1段階	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税である方	28,980	
第2段階	世帯全員が市民税非課税で、本人の合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の方	28,980	
第3段階	世帯全員が市民税非課税で、本人の合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円超の方	43,470	
第4段階	本人が市民税非課税の方で、同じ世帯内に市民税課税者がある方のうち	税制改正に伴う「第1段階・第2段階からの激変緩和措置の対象者」	48,100
		税制改正に伴う「第3段階からの激変緩和措置の対象者」	52,740
		税制改正に伴う激変緩和措置対象者を除く	57,960
第5段階	本人が市民税課税者で合計所得金額が200万円未満の方のうち	税制改正に伴う「第1段階・第2段階からの激変緩和措置の対象者」	57,960
		税制改正に伴う「第3段階からの激変緩和措置の対象者」	62,590
		税制改正に伴う「第4段階からの激変緩和措置の対象者」	67,230
		税制改正に伴う激変緩和措置対象者を除く	72,450
第6段階	本人が市民税課税者で合計所得金額が200万円以上の方	86,940	

平成21年4月から

保険料の段階	区分内容	年額	
第1段階	同 左	27,660	
第2段階	同 左	27,660	
第3段階	同 左	41,490	
第4段階	本人が市民税非課税の方で、同じ世帯内に市民税課税者がある方のうち	本人の合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の方	48,120
		本人の合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円超の方	55,320
第5段階	本人が市民税課税者で合計所得金額が200万円未満の方のうち	本人の合計所得金額が125万円未満の方	61,950
		本人の合計所得金額が125万円以上の方	69,150
第6段階	同 左	82,980	

合計所得金額とは：前年(平成20年1月から平成20年12月まで)に税の対象となる収入に対しての所得のことです。

介護保険料を特別徴収(年金から天引き)で納入されているみなさまへ

平成21年度の介護保険料は、平成21年度の市民税が確定する平成21年7月以降でなければ決定できないため、4・6・8月については「平成21年2月と同額」を天引き(仮徴収)することとなります。10月以降の保険料(本徴収)は7月に決定する平成21年度保険料年額から「仮徴収分」を差引後計算し、7月下旬頃通知します。(10月からの年金より天引きする本徴収額は、段階が同じ場合でも、仮徴収の金額により異なる場合があります。)

年金からの天引きで納めている方の介護保険料の年額は、平成21年4・6・8・10・12月・平成22年2月の合計となります。

なお、普通徴収(納付書で納入)の方は、平成21年度の市民税が決定後7月に納付書を送付します。

平成20年度			平成21年度					
10月	12月	2月	4月	6月	8月	10月	12月	2月
本徴収			仮徴収			本徴収		



前年度2月分の保険料額をそのまま年金から天引きします。

平成21年度の保険料年額から仮徴収分を差引後年金から徴収します。

やさしさを ありがとう

〜幡陽小学校から
しおさいへ
車椅子寄贈〜



幡陽小学校の児童とPTAが協力し、福祉施設へ車椅子を寄贈することを目標に、プルタブとアルミ缶収集を4年間続け、この度しおさいに車椅子を寄贈していただきました。幡陽小では、数年前よりしおさいの行事に参加するなど交流を続けています。さる3月17日、幡陽小児童会とPTAの岡田会長がしおさいを訪問し贈呈式をおこないました。この日のしおさいは子ども達の訪問に、うれしい笑顔でいっぱいです。みなさんのやさしさを大事に使わせていただきます。ありがとうございます。



たくさんの 思い出を ありがとう



満開の桜につつまれた3月28日、末日をもって閉園となる中浜保育園で、最後の卒園式と閉園式がとりおこなわれました。閉園式では、卒園児による中浜伝統の獅子舞や、全園児によるあしびな(踊り)が披露されました。園内には、これまでの卒園児たちの写真が飾られ、たくさんさんの思い出話に花が咲き、スライドショーでは数々の写真が映し出されるなど、地域のあたたかさ保護者の愛情が伝わる閉園式となりました。

しおさい

臨時・パート介護職員の募集
～あなたの笑顔が見たいから～

勤務内容：しおさい入園者の
介護・ケア全般
資格等：介護福祉士又は2級
ヘルパー取得者で、
概ね45歳まで
勤務時間：9:45～18:30
(休憩:60分)

賃金 7,100円/日
募集人員 若干名
受付期間 随時
申込方法 履歴書を「しおさい」へ提出して下さい。
お問い合わせ ☎ 82-8319



※ただし勤務時間については相談に応じます。



土佐清水のみなさん ありがとう ～水産研修終了～

財団法人国際研修協力機構の主催する水産技能研修生として、窪津漁協所属の金平漁業さんで、3年間まぐろはえ縄漁業を研修してきた2名の研修生が、この度研修課程の終了証書を授与されました。インドネシア出身のムクヒツドさん(23)とソリキンさん(23)は、土佐清水市での生活はとても楽しかったです。この3年間で学んだことを生かし、家族によるこんでもらいたいと、夢と自信を胸に明るい笑顔で帰国されました。

新 ブロッコリー初出荷



春風が吹き抜ける4月1日、本市では通常の出荷時期ではない、春に収穫することができるブロッコリーの栽培に取り組んでいる農家のみなさんが、今年初出荷となる「新ブロッコリー」とともに来庁し、栽培についての説明や今後に向けた取り組みを報告しました。

土佐清水市のあらたな特産品となるよう「新ブロッコリー部会」の今後の活躍が期待されます

転倒予防 寝たきりにならないように

足摺病院整形外科医（非常勤） 梶谷 充

年をとると、さまざまな理由で転倒しやすくなります。さらに骨粗鬆症などで骨がもろくなっていることも多く、転倒した際に太ももの付け根を骨折して、寝たきりになったりする恐れがあります。

厚生労働省による調査では、寝たきりになる原因として脳血管障害（脳卒中など）に続き骨折・転倒が2位となっています。

日本整形外科学会では運動器不安定症という新たな概念から、転倒、閉じこもりを防ぐことにより要介護状態にならないよう運動器リハビリテーション新設しました。今回は寝たきりにならないように転倒予防についてお話しします。



こんな人が転びやすい。
①片足で立てますか？立っていない人は要注意です。つまり足の力が弱くなり自分の体重を支えることがむずかしく、移動するための平衡機能（からだのバランス）が低下しています。

②太つていませんか？太り過ぎで、動脈硬化の傾向がある方は転びやすいようです。運動不足状態や食生活により肥満・過体重になり、運動不足をさらに助長します。

③ちよこちよこ歩きでありませんか？転ばないようにと考えすぎるあまり、目線が下向き、腕の振りが小さく、歩幅が狭くなります。このような歩き方だと、視界が狭いため人とぶつかったり、つま先があがっていないためわずかな段差でもつまずき転んでしまいます。

その他に脳卒中の既往のある方、視力障害、知覚障害などをきたすご病気になられた方また眠気をきたす薬を内服されている方など注意が必要と思われれます。

転倒しないための工夫

①歩くときに目線は進行方向に向けて、足下を見ないようにしなすよう。

歩幅を少し広めにとり、着地はかかとから接地し、足先でしっかりと地面をけることが大事です。

②大腿四頭筋訓練。足がかりやすいように太ももの筋力を増強する訓練が大切です。椅子に座ってできる簡単な訓練です。5つ数える間、太ももに力をいれ膝を完全に伸ばします。これを20回ずつ交互に朝夕2回、計40回繰り返します。



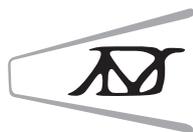
図1 ●ダイナミックフラミンゴ療法

目を開けたまま1分間片脚で立つ訓練法。もう片方の足は床から5cm程度挙げておけばよい。滑りにくい場所で行い、転びそうな場合は、手で支えになるものをつかんでもよい。最初は1分間で、きなくても、徐々に時間を延ばしていく。



③ダイナミックフラミンゴ療法。片足で1分間起立します。不安定な場合は、必ずしっかりとつかまって行います。なるべく脚は高くあげるようすると効果的です。

日常生活の中に軽い運動を取り入れることによって、体は丈夫になり、転倒予防に効果的な足・腰・腹部の筋力アップやバランス能力、歩行能力の改善が期待されます。日頃から転倒予防に目を向けることをおすすめします。



株式会社

西村ダイカスト

代表取締役 西村 暢 夫

デジタルカメラ・携帯電話・各電機部品の製造販売

詳しくはホームページをご覧ください。

本社工場
第二工場
H P

埼玉県川越市大字下赤坂68-9
埼玉県川越市大字中福466-1
<http://www.nishimura-dc.com/>

TEL049-244-5623 / FAX049-243-5198
TEL049-220-1060 / FAX049-220-1070
E-mail nishimura@nishimura-dc.com

1月	3日 土佐清水市成人式式典 8日 平成21年土佐清水新年交流会 9日 議会運営委員会 議会だより編集委員会 13日 平成21年土佐清水市観光開き「第35回足摺椿まつり」式典 13日 産業厚生常任委員会 19日 正副議長・委員長会 20日 議会運営委員会 議会だより編集委員会 26日 総務文教常任委員会管内視察 27日 産業厚生常任委員会管内視察 平成20年度土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会臨時総会（四万十市） 28日 高知県市議会議長会視察研修（28日～30日／岡山県備前市・京都府京都市） 31日 株式会社土佐清水元気プロジェクト設立記念シンポジウム・同祝賀会
2月	1日 平成20年度土佐清水市消防団定例部長会 高知ファイティングドッグス土佐清水市春季キャンプ歓迎式典 9日 全国市議会議長会第86回評議員会（東京都） 17日 広域行政圏市議会協議会第40回総会（東京都） 19日 平成21年第1回臨時会 23日 総務文教常任委員会 道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会臨時総会（高知市） 24日 高知県後期高齢者医療広域連合議会第6回定例会（高知市） 25日 産業厚生常任委員会 清水警察署の存続を求める会と県警本部長との協議会 27日 幡多広域市町村圏事務組合議会定例会（四万十市）
3月	2日 議会運営委員会 高知県市議会議長会臨時総会（高知市） 3日 3月定例会開会 19日 3月定例会開会

○市議会を傍聴してみませんか。

開催日程など詳細は、事前に議会事務局

（TEL 82-1112）までお問い合わせください。

○次回の開会予定は6月です。

日程が決まり次第、防災行政無線でお知らせいたします。



編集後記

新緑のさわやかな季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。先の3月定例会より議会改革の一環として、提出議案に対する質疑の本格的実施や、予算決算常任委員会の設置による予算案の集中審議を全議員参加のもとで実施し、54年間の本市議会運営のなかで新しい1ページが加わりました。

これからもより開かれた議会をめざし取り組みたいと考えております。市民あつての市議会でありますのでぜひ議会に傍聴においで頂き、皆様の貴重なご意見やご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

委員長 小川豊治

土佐清水市議会だより
編集委員会

小川 豊治
橋本 敏男
岡崎 宣男
仲田 強
武藤 清
岡林 幹造

■委員長報告(要旨)

○予算決算常任委員会

1 平成20年度土佐清水市一般会計補正予算(第6号)について

定額給付金支給の方法等について

独居高齢者等何らかの支援が必要な方については、申請できないことも考えられるため、民生委員、地区長による支援を依頼し、代理申請も可能としたことと、とであり了承いたしました。

2 平成21年度土佐清水市一般会計予算について

教員住宅使用料について

委員からは行政財産につき、継続的に目的外使用することはどうかとの意見が出され、今後について教育委員会内での対応や、市長部局とも協議したいとのこととであり了承いたしました。

清水でがんばる新規就農・後継者支援事業について

委員からはこの市の取り組みを国・県へアピールし、支援を要請したらどうかとの意見が出されたところでありますが、高知県も新規就農研修支援事業を改正し、従来の受け入れ農家への支援から、研修者へも支援が拡充されたことから、希望があれば、この

事業も含め対応したいとのこととであり了承いたしました。

土佐清水市のイベント情報発信事業について

委員からは、道の駅については、いつもシャッターが閉まつた所が多く、生産者の意欲が薄れるのではないかな等の意見が出されましたが、この事業による情報発信や今まで以上にイベント等が実施できる仕組みづくりと周辺環境整備により、人が集まりやすくなるようにするため指定管理者に対し、できる限りの支援を行ないたいとのこととであり了承いたしました。

○総務文教常任委員会

土佐清水市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

委員から地域の皆さんが使い勝手の良い方策を講じることとを求める意見などがあり、執行部の説明では施設を使用する市内の関係団体と事前の調整を行い、年間日程表などを作成して効率のよい活用を図りたいということとでありましたので了承し原案のとおり可決いたしました。

陳情について

「臨時教員の処遇改善と正規教員的大幅な採用増を求める陳情」につきましては、本市の掲げる教育環境日本一を推進するうえで賛成するとの意見や、正規教員

の大幅な採用増を求めても人口減や少子化の続く本市の現状にはそぐわないとの意見などがありましたので、採決の結果、可否同数となり委員長採決により採択と決定いたしました。

○産業厚生常任委員会

陳情について

「最低賃金の大幅引き上げと全国一律最低賃金制度の確立を求める陳情」につきましては、委員から、本市の現状を考えたとき、賃金の大幅引き上げにより経営難となる事業所が出る懸念が懸念される。一方、最低賃金の引き上げを求めることにより地域間格差の是正に努めるべき等の意見が出され、採決の結果、不採択と決定いたしました。

○市町村合併調査特別委員会

総務省は、合併が想定以上に進んだことや、周辺地域の衰退など合併の弊害が各地で見られるようになつたため、現在の新合併特例法が失効する2010年3月を期限に「平成の大合併」を打ち切る方向で検討に入ったということとあります。

また、人口5万人程度の中心市と周辺町村が連携する自然との共生を核とした活力ある定住自立圏地域力創造プランを、合併せず自立できる選択肢として提供する。この構想を適用することに

より合併しない市町村の体力を高められることも、今回の方向転換を後押ししたということとあります。

この2年間、本特別委員会は、所期の目的を達成するための取り組みを行つて参りました。

特に三原村議会は本市とは地理的条件や人間関係と交流の現状から土佐清水市との連携と協調は重

要な行政課題であることも認識したところであり、今後一層の交流を深めて将来のすばらしい展望を求めたく思っております。

2月24日開催の委員会において、国の市町村合併に対する方向転換並びに近隣市町村議会の現状等、諸般の客観情勢などを総合的に勘考して特別委員会の任務を終了することに決しました。

陳情の審査結果

提出された陳情は、所管の委員会の審査を得て、次のとおり決定しました。

「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情書	継続審査
「公契約」「入札制度」の改善を求める陳情	不採択
臨時教員の処遇改善と正規教員的大幅な採用増を求める陳情	採択
地方分権「改革」に関する陳情	不採択
派遣切りの中止、若者雇用の正規化、労働者派遣法の抜本的改正を求める陳情	採択
最低賃金の大幅引き上げと全国一律最低賃金制度の確立を求める陳情	不採択
物価上昇に見合う年金引き上げについての陳情	採択

(質問)
小中義務教育9年間のカリキュラム区分の弾力化や学校間の連携・接続を改善するための仕組みを検討すべき

(答弁)

多様な区分によるカリキュラム編成を行なうことは意義のあることであると考えますが、国の制度に乗る必要があり、現実的にはなかなかハードルが高いのも事実であり、今後の検討課題としたい。

学校間の連携・接続については現行の法規則に照らし合わせ、積極的に取り組んで行く。

(質問)

小学校高学年の学級担任制から教科担任制への移行について

(答弁)

可能な学校から教科担任制を導入できればと考えている。

(質問)

小中双方の教員による一貫した指導体制は

(答弁)

来年度本市においては新しい試みとして小中双方の教員による指導体制について県教委に提案しており、その実現と成果を期待しているところであります。

(質問)
義務教育制度改革に伴う国の受け皿を委員会で協議せよ

(答弁)

「研究開発校」や教育特区の指定が可能かどうか検討して行きたい。

3 教育委員会の再生について

(質問)

教育委員会制度の理想と現実のギャップにどのように向き合う

(答弁)

「首長からの独立性」、「合議制」、「住民による意思決定（レイマンコントロール）」が制度の特性であり、この制度の意義や理想をしっかりと踏まえながら、様々な声にも真摯に耳を傾け、委員会のあるべき姿を常に意識しながら邁進したいと考えております。



瀧澤 満 議員

1 テルメのその後

(質問)

現在の従業員の利用・待遇について

(答弁)

指定管理者より全員の雇用を継続したい旨の申し出があり、処遇については近々具体的ななされると思う。

(質問)

会員制度・その利用料金は

(答弁)

料金については条例に規定しており、指定管理者が定める額を市長が承認すれば従来額以下に設定することは可能と考える。

(質問)

プールの存続について

(答弁)

休止してもよいという条件で公募しており、直ちに市からプール存続を条件にすることは出来ないが、経営戦略の中でプール活用も検討することも聞いているので、市民に対する利便性も考えながら経営者と協議をしていく。

2 国会議員数削減の声を地方から

(答弁)

国は地方に対し、行財政改革の中で地方議会の定数削減を明確に求めておきながら、国会の定数は変わらず、国家公務員の数もほとんど減っていないという事に対して、地方としては一定憤りも感じるが、市長が現段階で国会議員数の削減について言うことより、むしろ議会のほうから国に対して地方の声を上げるほうが適切ではないかと考える。



3 県道足摺岬公園線の赤碓工区の進捗状況について

(質問)

今後の改良計画は

(答弁)

窪津小学校から権現までの未改良区間、延長700mの測量設計に来年度から着手し、用地・補償交渉等を予定して

おり、地権者等の承諾が得られれば22年度から工事に着手する計画である。

4 元気プロジェクト支援について

(質問)

今後の元気プロジェクト成功へ向け支援すべきと考えるが

(答弁)

産業の活性化、雇用の場の確保からも本市の将来のかかった事業であり、是非とも成功させなければならぬ。経営陣、職員等一丸となつて早く商いの道になじみ一人前の商人に成長しなければ時は待ってくれず、いまや議論のときではなく前進のときであると考えるとおり、議会からも是非とも強い後押し・激励をお願いしたい。

5 ぬくもりのある行政運営について

(質問)

事務手続等、行政支援を

(答弁)

市民が主人公で市役所はサービス業であると認識しており、現場を大切に、形式ばったお役所仕事ではなく、現場に足を運び、皆さんの日常の汗を理解した上でぬくもりのある行政に努めたい。

岡崎宣男 議員

になるが、事業者との協議の中で、プールの活用も可能というのであれば、そのことに對しては、市民の希望も考慮しながら支援等も含め一定の方向性も示さなければならぬと考えている。

3 後期高齢者医療制度について

(質問)

医療保障なしでは生きて行けない高齢者(特に普通徴収の対象者はほとんどが超低所得者です)。

このような人からも保険証を取り上げることは、まさに、行政が社会的弱者を見捨てる「棄民政治」です。本市の姿勢を問う

(答弁)

本市においては、資格証明書が発行はしないという姿勢で臨みたい。



1 大岐地区住民の雇用について

(質問)

本年4月から本格稼働する元気まるごと工房・土佐食の将来の採用計画について、大岐地区からの雇用は配慮をする必要があると思うが

(答弁)

地元の方に働いてもらうというのには大事なことと思つていますが、今後の雇用は地元区長等と協議しながら検討したい。

2 足摺テルメ諸問題について

(質問)

足摺テルメの突然の指定管理者辞退等の経過について、問題点・プラス・マイナス等総合的に考察して経営トップの理事長である副市長はどのような判断をしているのか

(答弁)

昨年来からのマスコミ報道から考えると、赤字・貸付金の問題、指定管理者の辞退等、足摺テルメについてはマイナスイメージでありました。

今回の(株)創裕との契約により、今後は同社と協議を重ね、足摺テルメの公的役割について

での理解・地元との連携・各種事業への取り組みを通じて土佐清水市全体のイメージアップを図りたい。

(質問)

指定管理者の辞退については選定方法等に問題が無かったか。

今後の行政の在り方・市民との信頼関係構築のためにも外部の専門家等の意見も聞き選考をしたらどうか

(答弁)

選考委員は市内の5名であるが、専門家の意見は聞いていない。選考委員会では、事業計画・収支計画等の提出書類とプレゼンテーションに対する質疑によって選定しており、指定管理選定方法については、再考すべき点もあると認識している。今後の課題として検討したい。

(質問)

足摺テルメについて、問題点の一端に経営トップが副市長を兼務していることもあったと考える。

その意味からも元氣プロジェクトへ市長が社長を兼務することを考えた場合、地公法・会社法、行財政改革・少子高齢化対策等市政全般からみても無理を生じることが懸念する。

近い将来市長職のみに専念するのが筋と思いますがいかが

(答弁)

外部に対する信用等を考えた場合、また現在の社会情勢である食の安全・安心面から第三セクターの社長を兼務することは止むを得ない。将来は民間の方に社長に就任していただくのが最良の道と認識している。



橋本敏男 議員

1 土佐清水市立小・中学校統合実施プランについて

(質問)

プランの進捗状況は

(答弁)

計画どおりに推移しております。

(質問)

プラン公表後の市民の反応

(答弁)

中学校の統合については、具体的には説明を行なっておりませんので市民の反応についてはわかりません。

(質問)

プラン遂行の見直しは

(答弁)

小学校の統合についてはあら方見通しがついたが、中学校については清水中学校の改築についての工程を含め教育委員会で協議したい。

(質問)

プランの見直しは

(答弁)

清水中学校の改築及び市民の各議論を受けて計画の変更が必要ならば委員会で協議して行きたい。

(質問)

清水中学校移転改築計画は委員会で会議決定したものの何か

(答弁)

会議決定したのではない。

(質問)

教育に関わるプラン、宣言などは委員会が主導的に発信すべきではないか

(答弁)

主導的、先導的に発信すべきと考える。

2 義務教育の新たなシステムづくりについて

3 飲酒運転等の厳罰化について

(質問) 全職員に対してどのような周知等の対策を講じてきたか

(答弁) 今回の不祥事を受け、全職員には市長からの訓辞や、メーラー・各職場での朝礼による注意喚起により、責任感、緊張感をもって市民に信頼される市役所づくりに努めることの要請を行なっている。

(質問) 二度とこのような事件を「起こさない」起こしてならない。その対策と所見について

(答弁) 一昨年の一連の不祥事以来、全庁あげて綱紀粛正に努め、昨年8月には「交通事故等にかかると懲戒処分等の基準」を最も厳しく設定するなど取り組んできたが、全職員のものになっておらず、取り組みの難しさを今更ながら痛感している。
今後、職員一丸となって、職務の遂行能力、政策の立案能力を高めるとともに積極的な事業を展開し、仕事をもって市民への信頼回復を図りたい。

永野 修 議員

1 財政運営と不況対策

(質問) 地方財政計画では交付税財源のルール分以外に1兆円加算されたが、内容と本市の新年度予算計上額について

(答弁) 地方雇用創出推進費として5,000億円、地方財政計画の歳入歳出の見直しを通じた地方財源の充実として5,000億円、本市は地方雇用創出推進費分として6,700万円を予算計上している。

(質問) 「緊急雇用創出臨時特例基金事業」「ふるさと雇用再生特別基金事業」の内容と新年度予算計上額について

(答弁) 「緊急雇用創出臨時特例基金事業」は離職者に対して、次の雇用期間までの短期(6カ月未満)の雇用・就業機会を創設・提供する事業で新年度予算計上額は2,100万円。
「ふるさと雇用再生特別基金事業」は雇用失業情勢の厳しい地域において、求職者等を雇い入れ継続的な雇用を創出する事業で新年度予算計上額は8,410万円。

(質問) 経済不況の中で観光客の動向と本市経済への影響について

(答弁) 平成20年の観光客数は調査中であるが約3万人の減少を予想している。
観光消費額は2億8,000万円の減少を見込んでおり観光消費額の悪化は雇用環境や地域商店にも波及すると予想している。

(質問) 平成21年度観光客の入込予想と観光対策予算について

(答弁) 平成21年度は観光産業には大変厳しい年になるとの認識にたち、幡多圏域で取り組むソフト事業や、大河ドラマ関連事業、緊急雇用特例基金事業等を活用した事業など新規事業として7,619万円を計上した。

(質問) 本市産業の現状と対策について

(答弁) 慢性的に雇用の場が少ないことは深刻な状況と考えている。このため、国の交付金事業や雇用対策事業を積極的に導入し元氣プロジェクトや土佐食等での雇用拡大を図り厳しい状況の中でも雇用対策や地域活性化のための予算執行をし

なければならぬと思っている。



岡林喜男 議員

1 雇用創出交付金の活用について

(質問) 「緊急雇用創出交付金事業」は、自治体が直接実施することも可能で、できるだけ数多くの人に活用される事業であり、「ふるさと雇用再生特別交付金事業」については、委託事業で長期雇用に結びつく事業として、人件費100%の支援等労働者を正社員として雇用する企業等に対して一時金を支給するという事業者によっては有利な事業と判断する。
なぜ、これらの予算の40%が元氣プロジェクトに集中しているのか。

(答弁)

全体として今回40%が元氣プロジェクトに集中したという事になってはいるが、プロジェクトは、清水の全産業から出資いただいて産業の活性化と雇用の拡大をかけた事業ですので、ぜひとも成功しなくてはならないと思っている。

(質問)

本市の「介護・福祉分野」のスタッフの現状は厳しく、全体的に人手不足の状況で、事業所も資格者育成に努力しているのに、交付金事業には福祉分野は1事業もない。
この現実には理解できない。

(答弁)

今の段階では1事業所から希望が出ているだけという状態であるが、今後においても、本事業の採択は可能である。

2 土佐清水市国民宿舎「足摺テルメ」の運営のあり方について

(質問) 今後の施設運営のあり方として、指定管理者である(株)創裕と本市が力を合わせ、温浴施設も含めた施設活用に全力を尽くすことが将来に生きるものと思うが

(答弁)

会社の経営戦略ということ

仲田 強 議員

1 定額給付金実施について

(質問) 作業工程、日程を問う

(答弁)

2月1日を基準として、住民基本台帳から対象者を整理、3月23日申請書の郵送、3月25日より受付開始。決定後4月20日初回口座振込み、5月以降は毎月5日、20日を予定。現金給付は、5月以降本庁窓口と3市民センターで対応。

(質問) 担当課、職員配置は

(答弁)

実施本部を設置し、補佐7人と臨時職員5人を配置して万全を期す。

(質問)

申請書が複雑で高齢者は戸惑うと思うが、その対応は

(答弁)

総務省の見本を基に簡潔で見やすく記入しやすい様式にアレンジする。

(質問)

本人確認のため免許証等や通帳のコピーが必要だが、その手立ては

(答弁)

本庁や市民センターで無料のコピーを考えている。

(質問)

金融機関との調整は

(答弁)

各銀行、農協等は、市の収納代理機関となっており、郵便局は調整中。

(質問)

制度の周知と安全性の確保は

(答弁)

各区長への文書、防災無線の活用、広報での周知を図り、区長、民生委員、施設責任者とも連携し、また、安全協会や清水警察署などの協力を得て、注意を促す。

(質問)

プレミアム商品券との連携は

(答弁)

申請書発送便の中に振興券発行の案内文書を入れたり、4月号広報にチラシを折り込む等して応援体制を図る。

(質問)

最大に効果をもたらすためには

(答弁)

単発で終わるのではなく工夫して、「買い物は市内で」

との気風が市民に認識されるような運動や魅力ある商店街づくりが必要であるため、この商品券がきっかけになればと思う。

2 県の(新)多子世帯保育料軽減事業について

(質問)

県の(新)多子世帯保育料軽減事業の実施について

(答弁)

18歳未満の児童を3人以上養育している世帯のうち第3子3歳未満の就学前児童の利用料を無料化する措置を講じた市町村に2分の1の補助を行なう事業であり、本市では300万円の自主財源が余分に必要となるので、財政当局と協議し、早い段階で導入するという事で内部検討をしている。

3 通学合宿について

(質問)

通学合宿の実施について

(答弁)

全国で256自治体が実施し、県内では橈原町で小学校5年生が1週間行程になっており、地域の教育力の再生、向上、活性化等も含めて、実施の可能性を前向きに検討する。

西原強志 議員

1 消防本部の広域再編等について

(質問)

消防団員の充足について

(答弁)

現在の実員は、422名で22名の欠員となっている。消防団員確保は行政の責務でもあり関係区長等の協力を願う積極的取り組みしたい。

(質問)

消防庁舎の改築年度について

(答弁)

平成22年度に以布利トンネルからのバイパス道路ができることから、その周辺に2カ所ぐらいに土地を絞り検討している。平成23年度に改築の方向で作業をしている。

(質問)

広域消防行政について

(答弁)

県下の消防広域化の検討が詰めの段階に入っていると認識している。広域化の流れは不可欠であり基本的には消防業務というのは消防署を中心に行うもので、消防署及び消防団の機能の充

実を図りたい。



2 スクールバス運行業務委託事業について

(質問)

県道布下ノ加江線の改良事業推進について

(答弁)

この路線は住民の生活路線であると共に、通学路でもある。今後地元と連携し、清水土木事務所等へ落石の除去など要請を続けていきたい。

(質問)

スクールバスを高齢者等の交通手段として有効活用することについて

(答弁)

統合に伴い運行している通学、通園バスについては安全運転の徹底を図っているが、これを有効活用することは、いろいろと問題があり、直ちにということにならない。

1 (株)土佐清水元氣プロジェクト丸ごと工房について

(質問)

雇用拡大と産業振興がポイントと考える。農業・漁業をどう振興させるか

(答弁)

農業振興策は、①集落営農組織の基盤強化、②耕作放棄地の解消、③高齢者の生きがいづくりなどに取り組み、地域をモデル的に育成し普及を図っていく。

水産振興策として魚の鮮度保持、品質向上のための調査を実施。細胞を壊さず凍結させるリキッドフリーザーの導入差別化のできる商品化などに取り組む。

2 教育問題

(質問)

学力テストの開示は

(答弁)

テスト結果がそのまま児童生徒の学力を表わしていることではなく、結果の公表は学校の序列化と混乱を招く恐れがあり公表はしない。

(質問)

児童生徒の体力向上は

(答弁) 運動経験を豊富にし、質量ともに適切な運動をさせることである。

(質問)

携帯電話はどうする

(答弁)

学校では原則禁止としているが、保護者の要望により所持している生徒も学校に在る間は教諭が預かっている。

3 定額給付金

(質問)

しっかりと届け、しっかりと使うように

(答弁)

住基異動リストの照合や民生委員、区長等の協力を仰ぎながら確実に申請ができるよう、また、給付ができるよう対応する。

4 レジ袋対策

(質問)

レジ袋の削減、具体策は

(答弁)

2月に行政と婦人団体、商工会議所、区長会による協議を立ち上げた。

市民の理解と盛り上がりが必要で、その成果が環境政策につながる、安心・安全のま

ちづくりになると思っている。



1 収入未済額の現状と対策について

(質問)

収入未済額の現状と基本認識について

(答弁)

一般会計での収入未済額の合計は2億8,585万7,000円であり、主なものは市税で1億7,346万9,000円、貸付金元利収入7,634万9,000円等である。

未済額については創意工夫しながら鋭意取り組んでいるが効率が上がっていない現状であり公平な徴収は重大な責務であると考ええる。

(質問)

本年度の取り組みの実績は

(答弁)

市税の租税債権管理機構への移管、奨学資金、保険料など夜間訪宅、保証人への請求、水道の停水処置、市営住宅の長期滞納者には明け渡し請求などを行っている。

(質問)

庁内体制の協議と実績

(答弁)

庁内各課で協議をしたがそれぞれに滞納があり、もう少し研究検討期間の必要があり当面は各課で対応する。個人面談などで一定の成果は上がっている。

(質問)

今後の取り組みは

(答弁)

現社会が景気の落ち込みにより更に厳しくなると想定をしているが、公平性を前提に実態調査を行い法的強制執行を含め全庁あげて共通認識のもとに回収の効率化を図る。

2 公園(児童)の整備と管理状況について

(質問)

遊具等の整備は十分されているか

(答弁)

遊具等による重大な事故

が全国的に発生している。幸いにして本市は事故はないが点検は公園清掃時に委託業者が2回実施、職員も不定期ではあるが実施をしている。市民から不具合情報があれば確認のうえ対応をしている。

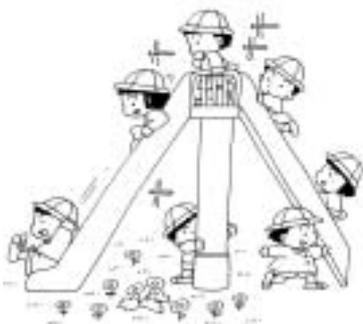
(質問)

計画的な遊具の整備について

(答弁)

現在の街区公園には国の補助対象にならず計画的な整備は出来ない。「教育環境日本一」構想なかで遊具の位置づけを議論していただき提言をもらえればありがたい。

総合公園内にある「じんべえ公園」は土、日に利用者が多く、平成23年には周辺に同規模以上の子どもための遊具を備えた公園をつくりたい。



1 太陽光発電特区に申請できないか

(質問) 太陽光発電設備促進による災害発生時の電力供給と設備設置支援策はないか

(答弁) 個人住宅設備設置に若干の支援策が復活した。新しく造る学校等の公共施設には、その電力を賄う位の設備を設置したいと考える。今後、クリーン・エネルギーとして取り組むべき課題であるので、情勢等の見極めをして、市独自の支援策も検討していきたい。

2 小、中学校一貫教育で中学校統合問題は解決できないか

(答弁) 中学校統合問題は、保護者、地域各関係者と充分協議検討していくが、統合の方向で進めている。遠隔地の通学はスクールバスを活用する。

スクールバスをクラブ活動にどう対応させるかは下ノ加江、下川口中学校で実証済みである。小学校五、六年生について、

担任が全教科教える今の仕組みはどうかと思うが、現在、県で中学校の教員を小学校に派遣して数学を担任する試みを模索している。今のままで良いとは思われないが、即、一貫教育でやるのが良いかという点と検証すべき点が多々あると思う。教育現場をはじめ各分野で議論してもらい、メリット、デメリットもよく検証しながら、いい方向を見出していきたい。

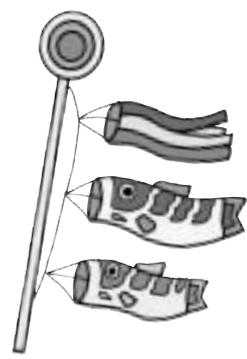
3 農林漁業後継者育成と雇用について

(質問) 農林水産業後継者作りのチャンスであると考えるが、後継者育成支援策は

(答弁) 一次産業への就労機会を求めている傾向にあるが、自営していく為には一定の資金力が必要である。技術を習得するため、「清水でがんばる新規就農・後継者支援事業」「漁業就業者定住促進対策事業」があり、いずれも二年限支援しているが、各支援策には一定の条件があり、審査会で審査して支援を決定している。

元気まるごと工房を活用して農産物を集荷する体制が各地区に浸透しきれていないので、

は判っているが、作物集荷の説明会や、その土地にあった作物の作付け指導も予定しているので耕作者からも積極的に要請してほしい。



1 本市の観光の現状と課題および産業振興について

(質問) 旅行形態・宿泊状況は

(答弁) 本市の観光、特に足摺地区の宿泊客は団体のバスツアーに大きく依存している。宿泊者数は、平成18年24万9,876人、平成19年26万1,009人、平成20年24万2,000人(概数)となっている。

(質問) 本市観光の今後の課題は

(答弁) 従来の「見る、見せる」観光から、地域の生活、文化を体験し、地域との交流、ふれあいを楽しむ体感観光への転換を推進したい。

(質問) 観光から見た水産・農業を絡めた戦略について

(答弁) 農業・漁業・観光をつなぎ合わせる中核的な役割を担うのが「元気まるごと工房」と考え、地域の原材料を地域で加工し地産地消率100%を目指すなど、農業・漁業・観光が一体となる運動作りが必要と考える。

(質問) 水産振興の観点から観光と水産業の融合は

(答弁) 日本一健康な朝食づくりや、地産地消率100%等の取り組みの中で、鮮度保持の確立や安定供給できる仕組みをつくり観光と融合できる水産振興を図る。

(質問) 観光を有効活用して農業振興に生かせ

(答弁) 観光客は、農家や漁家の生活の模擬体験を求めており、観光を中心に海と陸のメニューをコーディネートできるシステムを作る。

(質問) (株)元気プロジェクトに政として今後の関わりは

(答弁) 市内の全産業が参加しての第三セクターであり、本市の将来がかかっていると云っても過言ではなく、積極的な役割を果さなければならぬと考えている。

2 ヘリポート建設について

(質問) 南海地震や災害に備え、航空自衛隊土佐清水水分屯基地へ緊急物資備蓄施設を備えた災害用ヘリポート建設の推進を図れ

(答弁) 航空自衛隊の災害の際の備蓄品も含めたヘリポートをここに建設ということであれば歓迎したいと思うが、防衛の絡んだ問題に市長から要請することは慎重な扱いをしなければならぬと考える。

一般質問

3月9日・10日・11日の3日間、13人の議員が一般質問を行いました。
それぞれの質問・答弁の中から、要旨をお知らせします。

岡林幹造 議員

1 市長選挙出馬について (市政運営)

(質問) 市長選三期目に対しての政治姿勢と政治スタンスについての見解を求めます。

(答弁)

市政の課題について、方向性は一定明らかにできたが、確実な成果を見るに至っておらず、一層の努力が必要と考えている。

具体的には、「教育環境日本一」構想は、教育をよくするとうい風風を高め、清水の子どもたちが日本一として育つ教育内容等を全国に発信できるように努める。

「元氣プロジェクト」は市内全産業の活性化と雇用の確保を目指したい。

また、「清水第三土地計画」についても、清水中学校の改築を行なうとともに小学校や消防署の改築等も検討している。今後においても、関係機関と連携し、本市発展のために全力を尽くすとともに皆さん

2 職員の不祥事に対する 庁内体制

に培っていただいた経験・体験をいかしていききたい。

(質問) 職員の不祥事に対する今後の意識改革、公僕精神の涵養と庁内体制を問う

(答弁)

市職員の酒気帯び運転は市職員としてあるまじき行為であり、公務員としての自覚が全く足りなかったというほかない。全職員に再び繰り返し返さないための注意喚起を促し、今後二度とこのような不祥事を起こさないための責任感、緊張感を持って意識の高揚を図りながら綱紀粛正に努め、市民から信頼される市役所づくり

3 過疎対策

に誠心誠意努力する。

(質問)

過疎地域自立促進特別措置法の平成21年度末の失効は、本市には重要課題であり、新法制定に対しての見解と本市の公益的効果を問う。

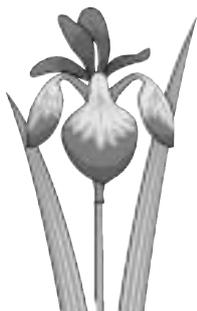
(答弁)

本市は自主財源が脆弱であり、この制度により様々な事業展開が図られている。

この事から過疎地域にとつては大きな効果であり、必要不可欠のものである。

事業内容としては産業振興、生活環境の整備、交通通信体系の整備、教育福祉関連事項であり、本市は過疎法を最も有効に使ってきたと認識している。

全国の農林水産業を中心とする市町村にとつて過疎法の失効は死活にかかるといってもあり、その延長については地方六団体をあげて要請をしており、現在の内容から後退することがないように全力で取り組む所存である。



峯本文男 議員

1 職員の綱紀粛正について

(質問) 平成14年度以降の職員の不祥事に対しての処分件数について問う

(答弁)

平成14年度から現在まで戒告以上の懲戒処分件数は32件で、戒告20件、減給6件、停職4件、免職2件であり、飲酒によるものは3件となっている。

2 「道の駅めじかの里」 の管理運営について

(質問) 指定管理者に移行後の経営状況と今後の見込みについて示せ

(答弁)

売上額は平成21年1月末現在で月平均83万323円。

出店者は76名となっている。今後の運営計画は、①毎週1日、魚の日を設定する。②惣菜類を生産販売する。③野菜部門は、安かろう野菜“から”安全でうまい野菜“作りへ転換したいとのこと。また、空き店舗については、テナント募集等について検討をさせたい。

(質問) 「道の駅」の調整池の整備計画について示せ

(答弁)

「道の駅」の調整池の整備

は平成21年度に計画している。事業内容は調整池の汚泥の除去と周辺の整備を行い、桜やキンモクセイなど花木を植栽するとともに安全確保も図る。

3 「土佐清水元氣プロジェクト」について

(質問) 「元氣丸ごと工房」の農林水産物等の原材料仕入価格設定について問う

(答弁)

基本的には市場価格を参考に決定するが、市場に出荷できない物も購入する。

そのためキログラム単価が若干下がると思うが、生産者の所得向上に向け新会社には一定の買い支えを進言する。

(質問)

食の安全・安心が問われている今日、農作物栽培に対する農薬や肥料等の生産履歴について問う

(答弁)

農薬の適正使用と記載について説明し、減農薬栽培、鮮度保持等品質管理については、生産者の自己責任において出荷して頂く。

土佐清水市議会だより

編集 土佐清水市議会議長 形岡 一

第69号

3月定例会の概要

3月定例会は、3月3日から3月19日までの17日間の会期で開会し、市長から、議案29件が提出されました。

初日には、市町村合併調査特別委員会委員長より「国の動向や近隣市町村の現状等を勘案し、委員会としての任務を終了する。」との委員長報告が行なわれた後、同委員会の解散について可決しました。

また、国民宿舍足摺テルメの指定管理者変更に係る議案も追加提案され、原案どおり可決しました。

今期定例会から本格的に導入した質疑については、3人の議員が、平成21年度一般会計予算等の疑義について執行部に説明を求めました。

一般質問は、3月9日から11日の3日間行われ、13人の議員が質問に立ち、定額給付金の支給や、(株)土佐清水元氣プロジェクト、足摺テルメ、教育問題

等について質問戦が展開されました。

最終日には、市長提出の議案について、採決し、すべて原案のとおり可決した後、追加提案のあった2議案についても原案のとおり可決しました。

議員からは、「地方の道路整備の着実な推進を求める意見書」等7議案が提出され、原案のとおり可決し、閉会しました。



意見書

次の意見書を関係省庁等に提出しました。

○地方の道路整備の着実な推進を求める意見書

道路特定財源が一般財源化されようとも、遅れている地方の道路が一日でも早く整備され、活力ある地方を実現するため、地域間格差の是正を目指して道路予算を重点的に配分すること、「地域活力基盤創造交付金」についても地域の交通手段を確保する必要があるところに重点的に配備すること等を求めるものである。

○WTO議長案を拒否するよう求める意見書

昨年のWTO(世界貿易機関)農業交渉の中で、日本に対し一層の農産物自由化が要求されたが、これを受け入れると、米の輸入が現在の77万トンから114万トンに増加され、更なる低米価も予想され日本の農業は壊滅となる。よって国においては、日本農業の役割を再認識し、稲作を中心とした日本農業の根幹を崩すWTO議長案を拒否するよう求めるものである。

○派遣切りの中止、若者雇用の正規化、労働者派遣法の抜本的改正を求める意見書

正規職員の非正規への置き換えで利潤を上げてきた大企業が、景気後退局面に入るやいなや非正規労働者を解雇することは許されず、大企業が社会的な責任を果たすとともに、その背景にある労働者派遣法を1999年の改正前に戻すことを求めるものである。

○物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書

大都市圏の経済繁栄をよそに、地域経済は崩壊の危機に直面しており、この地域経済に大きな影響を与え、労働者の所得の改善は焦眉の課題であり、また最低賃金の地域ごとの大きな格差は、賃金の低位標準化や青年雇用の都市部への流出を招き、地域社会の芽を奪っていること等から最低賃金の大幅引き上げと全国一律の最低賃金制度の確立を求めるものである。

○臨時教員の処遇改善と正規教員の大幅な採用増を求める意見書

高知県下の公立学校で全教員の約11%を臨時教員が

占めており、時間講師の給与の引き上げ・勤務実態に見合った給与と交通費の支給・長期休業中等の給与保障や採用審査における臨時教員経験の尊重など、併せて正規教員の大幅な採用増を求めるものである。

○南海地震に備え緊急物資備蓄倉庫を兼備した災害用ヘリポート建設についての意見書

四国最南端に位置する当市は南海地震が発生すると陸の孤島となることは必至であり、その場合の救援活動にも限界があることから、災害対策の一環として、地域住民の生命を守るため、航空自衛隊土佐清水分屯基地へ緊急物資備蓄施設を備えた災害用ヘリポート建設の推進を求めるものである。

○国会議員の定数削減を要請する意見書

我が国は大変な不況に見舞われ、国民一人ひとりが苦しい思いを強いられている中、3年後には消費税率の引き上げも表明されている。これらについて国民の理解や負担を求めていくためにも、年総額86億円とも言われる国会議員の定数削減について要望するものである。

「ジョン万かるた」で たどる万次郎の歩み



本市の偉人ジョン万次郎こと中浜万次郎の波乱に満ちた人生と、どのような状況でも決して夢を見失わず、常にベストを尽くす「ジョン万スピリット」を『ジョン万かるた』で紹介します。

John Mung Cards

Vol.4 捕鯨船での生活



こ 航海術 海外情報 英語力
国際人の第一号
Navigation English skills
and overseas information

万次郎は当時フェアヘーブンで最高の学校、バートレット・アカデミーに進み、高等数学、航海術、測量術、捕鯨などを学んだ。



ほ 捕鯨船で 世界の海を
駆け巡り
He sailed the round
the globe on a whaling ship

万次郎はコンパスと四分儀を使う航海術を身につけていた。それは、その頃の日本では考えられない航海方法だった。「白鯨」の作者メルビルと同じ通りを歩いただろう。



つ ついに 大きな鯨を
仕留めたぞ
At length a great Whale
was caught

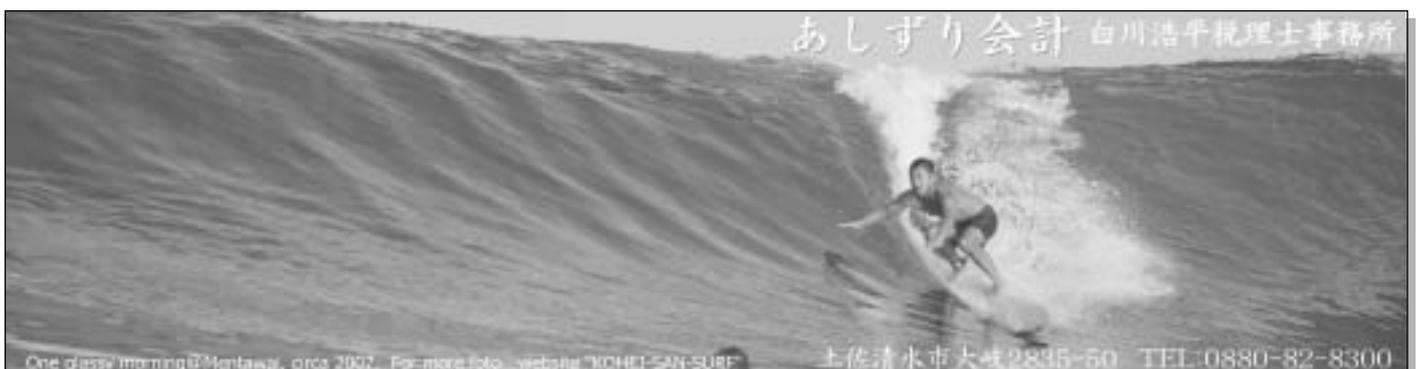
捕鯨航海中、海面に亀がいるのを発見。皆が鉞で獲ろうとする中、海に飛び込み、小刀で仕留めた。

み 自らの
人生を好転させた
意思と知恵
Captain of his own life,
he set a good course with
his Will and Wisdom

給仕係として乗り込んだ捕鯨船フランクリン号での航海中、働きが認められ、船長を決める投票で同票を取り副船長となる。

も もう一度会いたい
ウィリアム坊や
He hoped to see again the
boy, William

ホイットフィールド船長の長男ウィリアムを、ジョン万は弟のように可愛がった。



平成21年度

新規採用者の紹介

くよろしくお願ひします



税務課主事補
横山賢介



健康推進課主事補
吉永紗和



市民課主事補
竹村彩香



農林業振興課主事補
坂本 壮



消防本部消防士
中沢 真



健康推進課保健師
松岡 郁美



清水保育園保育士
山戸 未紀



旭保育園保育士
川上 未記

健康づくりのご案内

平成21年度 市民教室

『いきいき健康体操教室』受講生募集

メタボリックシンドローム(肥満)の予防・改善及び転倒予防の簡単な体操です。

成人の方ならどなたでも参加できます。

日 程 5月18日・21日・6月1日・4日
時 間 午前10時00分～
場 所 三崎地域交流センター(三崎保育所敷地内)
受 講 料 無料
募集人員 30名程度(定員超過の時は抽選)
講 師 井元 悦子(トレーニング指導士)
申 込 先 中央公民館 Tel82-0472
三崎市民センター Tel85-0001

スポーツで汗を流しましょう。

4月1日よりオープンした土佐清水市総合公園多目的広場は、野球・サッカーをはじめ、各スポーツでの利用が可能です。

他にも社会体育施設として、市民体育館・総合公園テニスコート・浦尻運動広場・下ノ加江運動広場・三崎運動広場があります。

皆さまの体力、健康づくりの場としてご利用下さい。

利用についてのお問い合わせ
スポーツクラブスクラム 市民体育館内
TEL82-1087 fax 82-0354

平成21年度

市職員の紹介

管理職以上

市では4月1日付で職員の人
事異動を行いました。

今回の異動では、基幹産業
の活性化のため「土佐清水元
気プロジェクト」へ職員を1
名退職派遣しております。

また、退職者13名に対して、
新規採用職員は8名となつて
おります。

市民サービスについては、
質を落とすことなくさらなる
向上を職員一丸となつてめざ
してまいりますので、よろし
くお願いします。

管理職以上の職員は次のと
おりです。

企画広報室長
協谷浩正

総務課長
吉村博文

じんけん課長
山崎俊一

市民課長
岡崎光正

税務課長兼固定資産評価員
横山周次

環境課長兼清掃管理
森田 健

健康推進課長
黒原一寿

福祉事務所長
矢野川周平

特別養護老人ホーム
しおさい園長

副市長
岡田正仁

副市長
水産商工課長

教育長
二宮真弓

岩井修三
農林業振興課長兼

会計管理者兼会計課長
農業委員会事務局長

橋本清郎
山本 豊

観光課長
山田順行

まちづくり対策課長
濱田益夫

議会事務局長
中山直喜

消防長
谷村晴夫

消防次長兼消防署長
弘畑賢一

水道課長
浦中伸二

選挙管理委員会事務局長
山崎俊二

監査委員事務局長
山下博道

学校教育課長
酒井紳三

生涯学習課長兼
中央公民館長

倉本和典
教育センター所長兼

少年補導センター所長
池田 等

下ノ加江保育園長
永澤貞子

足摺岬保育園長
山中加代

浦尻保育園長
笹本仁子

旭保育園長
切詰和美

清水保育園長
吉名美和子

三崎保育園長
渡辺 幸

下川口保育園長
上原岸子

退職しました

お世話になりました。

(平成21年3月31日付退職)

田村信義 消防長

町田重人 会計管理者

森慎一郎 農林業振興課技監

武田省三 水道課長

田中紀代 浦尻保育園長

金枝廣八 税務課市民税係長

金枝恵子 健康推進課主査

早川芳和 消防副署長兼
予防班長

中山信枝 中浜保育園
主任保育士

中津和幸 特別養護老人ホーム
しおさい介護技査兼
デイサービスセンター
さざなみ介護技査

井上 龍 総務課主事

井上香織 税務課主事補

野並大祐 健康推進課主事補

おひさまで光熱費大幅カット

太陽光発電システム販売

お見積もりいたします



ばんきんや

山下 修己

土佐清水市天神町1-13 Tel/fax 82-1715

医療法人 董樹

がすクリニック 市内本町10-3 院長 松谷和徳

☆インフルエンザ等 各種予防接種(予約不要 大人の方もどうぞ)

☆乳児健診

診療時間 ☎(83) 0020

●平日 午前 9:00~12:00

午後 2:00~ 6:00

●水・土曜日 午前 9:00~12:00

○休 診:日曜日・祝日、水・土曜日午後



海の元気まつり

5/3(日)～5/4(月)

AM 10:00～PM 3:00

場所…海の駅あしずり



- 「海の元気市」新鮮な魚・野菜・郷土料理など
- 清水のさばあーがー早食いコンテスト(景品有)
- かつおのわら焼きタタキ実演(試食有)
- 海の体験ができるよ!(有料)
※海の体験は変更・中止の場合があります。

元気まるごと
バイキング
11:00～14:00

元気まるごと工房と地元婦人会の愛情と知恵をしぼった新鮮地元食材使用の美味しい料理&スイーツ

おとな ¥1,200
小学生 ¥600
未就学児 無料

1日限定
150人

- シーカヤック
- 海上遊覧
- 鯛釣り
- バナナボート

海や畑の元気な清水の食材を利用した約25種類のメニューを用意しております。

主催…(社)土佐清水市観光協会 ☎823155

ゴールデンウィークは 清水で遊ぼう!!

えと干支展 春のウミウシ展

4/29(水)～5/10(日)

AM 8:00～PM 6:00

高知県立

足摺海洋館



(ミカドウミウシ)

足摺・竜串周辺海域で春に見られるアメフラシやウミウシの仲間を展示紹介!

5/2(土)・3(日)は
松尾の郷土料理
「つわ寿司」などを販売!

年間
パスポート
発売中!!



通常入場料より大幅にお得な年間パスポートを販売中。
購入者特典として、偶数日午後2時より大水槽で餌やり体験ができます。

入館料…18歳以上700円
児童・生徒350円
営業時間…AM8:00～PM6:00

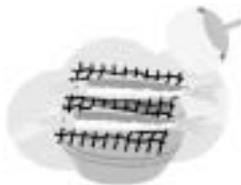
足摺海洋館 ☎850635

足摺黒潮市場

5/2(土)～5/6(水)

AM 8:00～PM 5:30

場所…黒潮観光市場(旭町)



- 土産物・海産物販売
- 海鮮焼(セルフ)
- ミニ遊覧体験
- 鯛釣り体験

5日「こどもの日」限定。お子様にプレゼントあり!
先着100名!
当店で¥3,000以上お買上げのお客様に、真鯛1尾プレゼントのチャンスあり!

足摺黒潮市場 ☎08800830151

海のめぐみフェア

5/5(火)

AM 9:00～PM 3:00

(売り切れ次第終了)

場所…旧下ノ加江保育園

各種鮮魚、メジカつかみ取り
無料つみれ汁、足摺四万十鱧
地元農家の方の新鮮野菜販売 他



主催…高知県漁業協同組合下ノ加江支所 ☎840321

岸壁市

5/2(土) 3(日) 4(月)

AM 9:00～PM 3:00

場所…足摺病院前岸壁(サニーマート清水店隣)

地元食材を使用した
おいしいものたくさん!

うまいもん市フェア

5/3(日) 4(月) 5(火)

AM 9:00～PM 2:00

場所…道の駅めじかの里

美味しいお惣菜、おじゃこ
や干物に小夏などを販売!



主催…黒潮市組合

春の全国交通安全運動



《交通安全指導員に委嘱状》

4月3日、市交通安全指導員委嘱式が市役所で行われ、西村市長から指導員一人一人に委嘱状が手渡されました。指導員を代表して交通安全指導員協議会会長の岡田八月夫さんが「今後も子ども・高齢者の保護を中心とした交通安全活動を続け、市民の交通安全のために努力します。」と決意表明を行いました。

交通安全指導員のみなさん(敬称略) 任期…平成21年4月1日から4年間

下ノ加江…森 一美	下川口…酒井 一洋	幸 町…山岡 征治
大 浜…倉松 建二	栄 町…時岡 英人	加久見…小川 恭司
下 益 野…岡田八月夫	元 町…原 起子	養 老…浜田 勝良

平成21年度春の全国交通安全運動が、4月6日から15日にかけて展開され、「子どもと高齢者の交通事故防止」を基本事項に、「全の座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底」「自転車の安全利用の推進」「飲酒運転の根絶」の3点を重点目標に、様々なキャンペーンで交通安全を呼びかけました。

《交通茶屋》

4月6日、交通安全PRのため、市野瀬で交通茶屋を実施しました。シートベルトなどの正しい着用を呼びかけ、土佐食(株)提供の姫かつおや、ヤクルト、チラシ、清水高校手芸クラブ提供の交通安全グッズ等を配布し交通安全の啓発を行いました。

《高齢者交通安全教室》

4月7日、養老「あんきな家」で、高齢者を対象に交通安全教室を開催し、ビデオや高齢者アドバイザーによる講話で交通事故防止への意識高揚を図りました。



《わが家の交通課長委嘱式》

4月9日、足摺岬小学校の5・6年生に「わが家の交通課長委嘱状」と記念品が清水警察署長から手渡されました。交通事故撲滅を、それぞれの家庭・地域から啓発していつてくれることを期待します。

《街頭車検》

4月10日、道の駅めじかの里で、自動車整備振興会の協力のもと「街頭車検」を実施し、整備不良に伴う交通事故を防止するため、ウインカーやブレーキ、バツクランプ球が切れている車には、無料で交換修理を行いました。

《二輪車安全運転競技大会》

4月11日、大岐の旧足摺自動車学校で、清水高校生の二輪車免許所持者を対象に、「二輪車安全運転競技大会」が行われ、交通機動隊の実技指導のもと、安全運転意識および運転技術の向上を図りました。





おめでとう1年生



～すこし大きなランドセル 未来と希望をつめて～



幡陽小学校



足摺岬小学校



窪津小学校



下川口小学校



三崎小学校



清水小学校一年一組



清水小学校一年一組



清水小学校一年二組



清水小学校一年二組



中浜小学校



下ノ加江小学校

